

家きん飼養者の皆様へ

消石灰による消毒方法について

散布場所：

- ①各鶏舎の全周囲約1 m幅（入口、通路、軒下等）、
- ②農場敷地の外縁部約1 m幅（入口、場内道路や周縁手前等）

散布量：消石灰一袋20 kgあたり、約40m² 【約0.5 kg/m²】

散布方法：直接散布（袋から出し、ホウキ等で均一に拡げる）



目的・効果：

野鳥、ネズミなどの動物の忌避、侵入時の消毒効果、侵入跡確認
関係者以外の出入り防止、衛生区域の明確化等

※雨に濡れて乾くと消毒効果がなくなるため、撒きなおす必要があります。

**高病原性鳥インフルエンザ
発生予防のため、消石灰に
よる消毒を実施し、
衛生管理に努めています！**



消石灰とは

水酸化カルシウムと呼ばれ、周辺に散布することで、ウイルス等を死滅させたり、ネズミなどの野生動物を遠ざける効果があります。

水酸化カルシウムは、こんにゃくを固める際に、凝固剤として使われる他、土壌改良のため 畑などにも散布されるものです。